



# ほけんだより 11月号

2025年度 11月1日発行

社会福祉法人尚徳福祉会

保育園与那原ベアーズ1

今年は残暑が長く続いていましたが、やっと過ごしやすい気温になりましたね。戸外活動も増える季節になってきました。けが防止のためにも、履物や衣服のサイズの確認をお願いします！また、季節性インフルエンザ等の感染症が流行する時期もあります。睡眠や食事をしっかりと摂り、体調管理をしていきましょう！

《先月の感染症情報》  
コロナウィルス感染症…1名  
手足口病…3名  
溶連菌感染症…1名  
ヒトメタニューモウィルス…1名

## 内科健診と尿検査のお知らせ

内科健診：11月13日（木）10時～

尿検査：11月11（火）・12（水）

登園時～9時半まで（2日間）

\*健診当日は、なるべく登園をおねがいします。お休みで健診を受けられない園児は、後日、保護者の方により太田小児科へ受診していただきます。

\*尿検査は、提出日の早朝に、ご家庭で採取してください。提出が間に合わなかった場合、1週間以内に、保護者の方により健康づくり財団へ提出をおねがいします。

## 感染症にかかった時の対応について

沖縄県南部保健所管内10月20～26日時点の定点把握疾患（5類感染症）では、流行性角結膜炎（はやり目）が警報、インフルエンザと水痘（みずぼうそう）が注意報となっています。

登園に前に、子どもの体調を確認していただき、微熱や目の充血などがみられる場合は、必要に応じて受診後の登園をお願いいたします。また、上記の疾患は、登園許可証が必要になっています。登園可能基準もありますので、園のしおりをご確認ください。不明な点があればいつでもお声掛けください。

## 11月8日は、いい歯の日



子どものむし歯は、経年的に減少傾向にあります  
が、他の疾患に比べて罹患率は高く、また、沖縄県は  
12歳児（一人平均）における永久歯のむし歯数が全  
国ワースト1位です。

むし歯の原因には細菌（plaques）・糖分・歯質の3  
因子があり、それぞれに対応が必要になります。細菌  
には歯みがきによるplaques除去、糖分には食生活の  
配慮、歯質にはフッ化物応用が効果的な対応としてあ  
げられます。むし歯予防のフッ化物応用は75年以上  
の歴史で安全性と有効性が繰り返し確認されていま  
す。日本小児歯科学会を含む4学会合同のフッ化物  
配合歯磨剤の推奨される利用方法については下記

[https://www.jspd.or.jp/recommendation/article\\_19](https://www.jspd.or.jp/recommendation/article_19) をご参照ください。

また、**今月29日（土）10時～11時**に、歯っぴ～  
センターより講師をお招きして「子どものお口の健康  
づくり」をテーマにした講習が開催されます。ぜひ、  
ご参加ください！

## 手洗い指導を行いました！

10月4週目～5週目にかけて、こぐま・ぱんだ・き  
りん・ぞう組を対象に、手洗い指導を行いました。  
手洗いチェックを使って、目で見てわかりやす  
ようにお話をしました。子どもたちから「ちゃんとせ  
っけんで洗わないとね」「爪の中にもばい菌がのこ  
りやすいよ」等の声がありました！手洗いの方法や  
重要性を、子どもたちが学んでくれたのではないか  
と思います。引き続き、保育の中でも感染症予防  
の一環として手洗いについて伝えていきたいと思  
います。アンケートにご協力いただいた保護者の  
皆様、ありがとうございました！

